

## 2023年度 小委員会活動成果報告

(2024年1月22日作成)

小委員会名	地下外壁外防水仕様評価小委員会	主査名：岡本 肇 就任年月：2022年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (防水工事運営委員会)	委員長名：野口 貴文 主査名：竹本 喜昭
設置期間	2022年4月 ～ 2025年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	2022年春までの地下外壁外防水仕様評価小委員会で、評価方法の設定を進めてきたが、試験規格設定までは至らなかったため、小委員会を継続し、評価方法を確立することを目的とした活動を行う。 初年度：評価試験方法の検討 土壌暴露試験継続 2年度：評価試験方法の検討 土壌暴露試験継続 3年度：評価試験の展開方法の検討	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：岡本肇(竹中工務店) 幹事：前田悟郎(ハセガワシート) 委員：池上篤(日新工業)、大西正人(積水ハウス)、亀野行茂(イーテック)、佐藤公仁(田島ルーフィング)、泉田裕介(建材試験センター)、高山勝行(フジタ)、田中享二(東京工業大学)、東克洋(シーカ・ジャパン)、古澤洋祐(AGCポリマー建材)、森上恒(ウォータイト)、山田人司、山中勇人(茶谷産業)	
設置WG (WG名：目的)		
2023年度予算	10,000円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：無

項目	自己評価
委員会開催数	6回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	第12回防水シンポジウム「建築防水分野における新たな取り組み」 参加者数 111名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 先やり工法の試験評価方法の確立 90% 2. 土壌暴露試験 5年経過 3. 海外文献・規格購読 90%
委員会活動の問題点・課題	1. 試験基盤が損傷し、評価ができなかった仕様がある 2. 海外規格を参考に、規格の記述の方針を考える